

「はばたく群馬の指導プランⅡ」

地域の人材や物的資源を活用しよう

【県の事業一覧】

平成29年3月に改訂された学習指導要領では、学校における教育の質的向上を図るため、カリキュラム・マネジメントの一環として地域の人材や物的資源を積極的に活用することの重要性が述べられています。以下は、各教科・領域の授業で活用できそうな県の事業一覧です。自校の教育活動を進めるに当たり役立てることができそうなものがありましたら、積極的に活用してください。なお、詳細については、各課へ直接お問い合わせください。

事業名	概要	対象	担当課・係等	TEL/Eメール
1 出前なんでも講座	県職員が地域の団体や学校等に出向き、県政等についての説明や情報提供を行います。講座のメニューは、各学校へ冊子を配布しているほか、県ホームページにも掲載しています。	講座により異なりますので、メニュー表(冊子)をご確認いただくか、担当課までお問い合わせください。	広報課 広聴・インターネット係	027-226-2176 kouhouka@pref.gunma.lg.jp
2 選挙出前授業	将来の有権者である小・中学生の選挙や政治に関する理解を深め、政治的判断能力の向上を図ることを目的とした授業を実施します。対象となる児童や生徒に応じて授業内容が選択できるよう、複数の授業モデルを提供しています。	小・中学生、 高校生、大学生	県選挙管理委員会	027-226-2218 senkan@pref.gunma.lg.jp
3 国際理解講座	県国際交流員(CIR)が外国の生活・文化などについて、小・中学生及び高校生等に広く紹介することにより、国際理解の促進を図ることを目的に実施。	小学生～高校生	外国人活躍推進課	027-226-3396 gaikokuka@pref.gunma.lg.jp
4 校旗を作ろうプロジェクト	群馬県には、世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」があり絹産業や絹文化が受け継がれているが、現在、子どもたちがそれらに触れる機会が少なくなっている。そのため、郷土の文化や産業に関心を深め、世界遺産への理解を高めてもらうことを目的に、子どもたちが育てたカイコの繭から生糸をつくり校旗に仕上げるプロジェクトを実施。完成後に、県総合教育センターで校旗の展示・学習発表会を実施する予定。	県内の小学校、 特別支援学校など 50校程度	世界遺産課 活用推進係	027-226-2326 sekaisan@pref.gunma.lg.jp
5 学校キャラバン	子どもたちが世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」について楽しく学び、世界遺産への理解をより高めるとともに、郷土の歴史や産業・文化に対する関心を深めることを目的に、世界遺産伝道師が学校に出向いて世界遺産に関する講義や上州座繰り体験を行う。	県内の小・中学校など 50校程度	世界遺産課 活用推進係	027-226-2326 sekaisan@pref.gunma.lg.jp
6 金銭・金融教育推進	子どもの健全な金銭感覚や、金融経済の基礎知識を醸成するため、学校等に金融広報アドバイザーを派遣し、出前講座を実施します。	小・中学生	消費生活課 企画指導係	027-226-2274 shouhika@pref.gunma.lg.jp
7 若年層消費者被害防止出前講座	若者を狙った悪質商法は後を絶たず、その手口は年々巧妙化しています。消費生活センター相談員や職員が各学校にお伺いし、消費者被害防止のための講座を実施します。	小・中学生	消費生活課 消費者支援係	027-226-2281 shouhousudan@pref.gunma.lg.jp
8 子ども向け防犯出前講座	県職員及び警察職員が犯罪に巻き込まれないためにはどうすればいいのかを紙芝居、実演等を交えながら説明し、子ども自身の危険回避能力を高めます。 低学年向け：誘拐・連れ去り防止 中学年向け：防犯ブザー訓練	小学校低・中学年	消費生活課 県民防犯係	027-226-2356 shouhika@pref.gunma.lg.jp
9 地域安全マップづくり	県職員及びボランティアが講師となり、「入りやすい」「見えにくい」をキーワードに、実際に地域を歩いたり、地域住民へのインタビューにより、地域の中で犯罪の起こりそうな場所や安全な場所を発見し、地図にまとめることで子どもの危険予測能力を高めます。(1日～2日が目安)	小学校中・高学年	消費生活課 県民防犯係	027-226-2356 shouhika@pref.gunma.lg.jp
10 はじめての文化体験事業	優れた文化芸術活動を行っている県内のアマチュア文化団体を小学校等に派遣し、子供向けの公演、講話、実技披露、ワークショップを行います。派遣する文化団体は、県文化振興課のホームページにも掲載されます。	小学生以下	文化振興課 文化づくり係	027-226-2593 bunshinka@pref.gunma.lg.jp
11 上毛かるた副読本『「上毛かるた」で見つける群馬のすがた』の配布	上毛かるたに詠まれたふるさと群馬の自然や温泉、歴史上の人物や地域の産業等を学ぶことで、郷土への理解と愛着を深めてもらうため、各校4年生を対象に副読本を配布します。	小学校4年生	文化振興課 文化づくり係	027-226-2592 bunshinka@pref.gunma.lg.jp
12 東国文化ハカセ出張授業	東国文化の中心地として栄えた古代群馬の学習を小・中学校の歴史教育に浸透させていくため、学識経験者を「東国文化ハカセ」として登録し、無料で出張授業を行います。	小・中学生	文化振興課 東国文化推進室 東国文化係	027-226-2525 sakai-remi@pref.gunma.lg.jp
13 「東国文化副読本」の配布	古代の群馬が果たした役割を知り、郷土の歴史や文化に興味を持ってもらうため、全ての中学1年生を対象に副読本を配布します。	中学1年生	文化振興課 東国文化推進室 東国文化係	027-226-2525 sakai-remi@pref.gunma.lg.jp
14 デートDV防止啓発講座	男女間の交際が始まる若年期に、交際相手等からの暴力(デートDV)の問題について考える機会を提供し、正しい知識と理解を深めるため、デートDV防止に関する講師を派遣(講座を開催)します。	中学生	県民生活課 人権男女共同参画室 男女共同参画係	027-226-2902 kenminsei@pref.gunma.lg.jp
15 たてび☆スクールプログラム	目的や人数、滞在時間に合わせて、クイズやゲームをしながら楽しく作品を鑑賞する「見学プログラム」や、美術館スタッフが学校を訪問し、アートカードを活用して授業を行う「訪問鑑賞授業」を実施します。	小・中学生	群馬県立館林美術館 教育普及係	0276-72-8188 tatebi@pref.gunma.lg.jp
16 展示学習プログラムの提供	本物の資料と向き合いながら職員と児童生徒が資料について対話することで、異なる見方や考え方に触れ、自らの考えを深めていくことができます。	小学校3年生～中学生	歴史博物館 教育普及係	027-346-5577
17 埋蔵文化財調査センター発掘情報館「子供向け体験学習」「施設見学」等	本物の土器や石器を間近に見るほか、火おこしや土器・勾玉づくり等の体験をおして、昔の人々の生活をより具体的に感じることができます。調べ学習に適した児童・生徒向けの書籍も取りそろえています。また、学校への出前授業や、体験学習用の用具、実物資料の貸出し等にも対応しています。	小・中学生	(公財)群馬県埋蔵文化財調査事業団普及課	0279-52-2513
18 短歌教室	当館オリジナル教材(副読本)の提供や当館ホームページを活用して授業での指導が可能。(出張授業も可能)	小学生～高校生 特別支援学校の児童生徒	土屋文明記念文学館 教育普及係	027-373-7721 tsuchiyan@pref.gunma.lg.jp
19 歌人が学校に！～選歌と講評から学ぶ～	全国的に活躍する著名な歌人を招いての授業(児童生徒の詠んだ歌を実際に全て事前に目を通し、講評)を実施。	小学生～高校生 特別支援学校の児童生徒	土屋文明記念文学館 教育普及係	027-373-7721 tsuchiyan@pref.gunma.lg.jp
20 学校等での団体利用	当館オリジナル教材での指導や常設展示を活用して短歌の世界を学ぶことができます。(学校の要望に対応します。)企画展観覧解説も可能です。テレビ等にも多く取り上げられている八幡塚古墳が隣接し、かみつけの里博物館(高崎市)と併せて様々な学習が可能。	小学生～高校生 特別支援学校の児童生徒	土屋文明記念文学館 教育普及係	027-373-7721 tsuchiyan@pref.gunma.lg.jp

	事業名	概要	対象	担当課・係等	TEL/Eメール
21	認知症サポーター養成講座	認知症の人が安心して暮らせる街づくりを目指して、認知症についてや認知症の人への接し方等について、正しく理解し「認知症の人の応援者（＝認知症サポーター）」になるための講座を実施します。（実施主体は市町村です。県にご相談いただいた場合、市町村の担当者にお繋ぎさせていただきます）	小・中学生、保護者及び教員（県民全般）	健康福祉部 地域包括ケア推進室 認知症・地域支援係	027-897-2733 houkatsukea@pref.gunma.lg.jp
22	児童・生徒向け介護の仕事PRパンフレットの配布	群馬の将来を担う小・中・高校生（特別支援学校高等部を含む。）に、介護サービスの仕事の今後の少子高齢社会を支える働きがいのある仕事であることを積極的に周知し、介護に関する理解を深めるため、毎年、小学5年、中学1年、高校1年生全員を対象にパンフレットを配布する。（例年10月頃配布）	小・中学生	介護高齢課 介護人材確保対策室 人材確保係	027-226-2565 kaigo-kakuho@pref.gunma.lg.jp
23	出前何でも講座「介護人材確保対策について」	県内の高齢化や介護人材の現状、介護の仕事の役割や必要性などについて説明します。	小・中学生	介護高齢課 介護人材確保対策室 人材確保係	027-226-2565 kaigo-kakuho@pref.gunma.lg.jp
24	動物ふれあい推進事業	県から委託を受けた群馬県獣医師会の獣医師が小学校等を訪問し、飼育している動物の衛生管理指導や動物ふれあい教室を実施する。	小学生	食品・生活衛生課 食品衛生係	027-226-2442 shokuhin@pref.gunma.lg.jp
25	食の現場公開事業	農場から加工・流通・販売までの食に関する施設を訪問・見学し、事業者と顔を合わせ交流することで、食の安全・安心への取り組み等について知識や理解を深めることができます。	小・中学生	食品・生活衛生課 農林水産物安全係	027-226-2431 shokuseika@pref.gunma.lg.jp
26	動く環境教室 移動環境学習車「エコムーブ号」運営	講師及び実験機材等を学校からの依頼により派遣し、体験的な環境学習プログラムを提供する。	小学校3年生～中学生	環境政策課 環境推進係	027-226-2827 tosaka-hitoshi@pref.gunma.lg.jp
27	こどもエコクラブ活動支援	地域で環境活動に取り組む「こどもエコクラブ」（こどもと大人各1名以上で構成。（公財）日本環境協会の事業）の群馬県事務局として、学習会や講習会を実施するなど、その活動を支援する。	3歳～中学生（高校生まで）	環境政策課 環境推進係	027-226-2827 ecosumusu@pref.gunma.lg.jp
28	環境サポートセンター運営	県民からの環境教育・環境学習の問い合わせや相談の総合窓口として、環境政策課内に設置。環境学習資料等の提供や県、環境保全団体等の活動に関する情報提供を行う。	小・中学生（県民全般）	環境政策課 環境推進係	027-226-2827 ecosumusu@pref.gunma.lg.jp
29	水生生物調査	身近な河川の水質や環境問題に興味を持ってもらうために、水生生物調査への参加を募集している。	小・中学生	環境保全課 水質保全係	027-897-2841 kanhozen@pref.gunma.lg.jp
30	芳ヶ平湿地群環境学習	芳ヶ平湿地群のすばらしい自然を体験することにより、子どもたちの豊かな感性や自然保護への意識、ふるさとを愛する心を育むことを目的とした事業です。尾瀬学校と同様の制度により、学校設置者にガイド料、バス借上料を補助します。	小・中学生	自然環境課 自然環境係	027-226-2872 kanshizen@pref.gunma.lg.jp
31	尾瀬学校	群馬の子どもたちが小中学校在学中に一度は尾瀬を訪れて質の高い自然体験をすることにより、自然保護の意識を醸成するとともに郷土を愛する心を育むため、尾瀬で少人数のグループでガイドを伴った環境学習を実施する場合、学校設置者にガイド料、バス借上料の補助を行います。	小・中学生	自然環境課 尾瀬保全推進室 企画推進係	027-226-2881 kanshizen@pref.gunma.lg.jp
32	移動尾瀬自然教室	講師が直接学校に出向き、スライドやぬいぐるみを使い、尾瀬の自然や環境保全について説明します。	小・中学生	自然環境課 尾瀬保全推進室 企画推進係	027-226-2881 kanshizen@pref.gunma.lg.jp
33	尾瀬子どもサミット	尾瀬を通して、子ども達の自然観の育成や交流を図るため、群馬県・福島県・新潟県の小中学生を対象に、自然観察や保護活動を通じた環境学習を行います。	小学校5年生～中学生	自然環境課 尾瀬保全推進室 企画推進係	027-226-2881 kanshizen@pref.gunma.lg.jp
34	小・中学生のためのフォレストリースクール	森林や環境に関する講話、学校周辺の自然を活用したフィールドワーク、学校が行う自然教室等の事業計画等に対し講師派遣や企画・アドバイスをし、環境・森林問題等の総合学習、教員の研修などを支援します。	小・中学生	緑化推進課 緑化推進係	027-226-3272 ryokukaka@pref.gunma.lg.jp
35	緑の少年団育成	(1) 緑の少年団運営費補助 （公社）群馬県緑化推進委員会が行う緑の少年団育成事業（助成制度）に対し補助します。助成制度（対象：緑の少年団） (2) 緑の少年団活動費補助 （公社）群馬県緑化推進委員会が行うがんばれ！緑の少年団事業（助成制度）に対し補助します。助成制度（対象：緑の少年団） (3) 緑の少年団活動紹介 緑の少年団の日頃の活動を広く紹介し、少年団活動への理解・協力と活性化を図るため、活動紹介パネル等を作成し、各種緑化イベントなど様々な機会を通じて、その活動を発信します。	小学生	緑化推進課 緑化推進係	027-226-3272 ryokukaka@pref.gunma.lg.jp
36	体験乗馬教室	小学3年生～高校生を対象に、子どもの日、夏、冬、春の休み期間等の日に、馬とのふれあい体験乗馬をすることで、子ども同士の交流が深まります。（有料）1泊2日コース（年3回）6,000円、半日コース（年2回）3,000円	小学校3年生～高校生	（公財） 群馬県馬事公苑 総務課	027-288-7002 saito-h@gunma-bajikouen.jp
37	史跡観音山古墳見学	古代群馬を代表する、6世紀後半の前方後円墳です。県内最大級の石室に入ることができ、地域の文化財を体験できます。年間を通して公開・解説を行っており、いつでも見学できます（年末年始は休止）。	小・中学生	文化財保護課 文化財活用係	027-226-4684 kibunkaho@pref.gunma.lg.jp
38	史跡上野国分寺跡見学	歴史の教科書にも載っている国分寺の建物跡や瓦などを実際に触れて、地域の文化財を体験できます。年間を通して公開・解説を行っており、いつでも見学できます。（年末年始は休館）	小・中学生	文化財保護課 文化財活用係	027-226-4684 kibunkaho@pref.gunma.lg.jp
39	古墳学習プログラム	群馬県を代表する文化財である古墳を活用した、校外学習用の指導マニュアル。小学校6年生の社会科に、古墳現地での調査や体験活動を取り入れることで学習効果を高め、歴史への興味・関心や郷土への誇りを醸成しようとする内容となっています。	小学生	文化財保護課 埋蔵文化財係	027-226-4696 kibunkaho@pref.gunma.lg.jp
40	授業で使える「群馬県の歴史資料」の活用	社会科や総合的な学習の時間の歴史学習・地域調学習における、歴史資料の活用についての相談・史料提供を行っています。また、児童生徒の施設見学や史料解説も行っています。	小・中学校、高校及び教員	教育委員会総務課 文書館	027-221-2346 monjyo@pref.gunma.lg.jp
41	ぐんま天文台学校利用	夜間の天体観望や星空観察はもちろん、昼間も各学校・各学年のニーズに合わせた体験学習を提供しています。	小・中学生 高校生、大学生	ぐんま天文台・天文係	0279-70-5300 http://www.astron.pref.gunma.jp/
42	プラネタリウム運営	プラネタリウムでは、ご希望の学習プログラムで、職員が天文分野の解説をします。また、天文コーナーでは、3D投影により、太陽系や宇宙の姿を職員が解説します。事前申込みにより、学校利用ができます。	小・中学校	生涯学習センター 少年科学係	027-220-1876 http://www.manabi.pref.gunma.jp/syonen
43	科学実験室運営	科学実験室で、液体窒素を用いた低温実験や放射線観察等の実験を行います。事前申込みにより、学校利用ができます。	小・中学校	生涯学習センター 少年科学係	027-220-1876 http://www.manabi.pref.gunma.jp/syonen
44	科学展示室運営	科学展示室には、見て、触れて、動かす体験型の展示物が揃っています。事前申込みにより、対象学年の理科の学習内容に応じて、職員が解説します。自由見学もできます。	小・中学校	生涯学習センター 少年科学係	027-220-1876 http://www.manabi.pref.gunma.jp/syonen
45	自然体験活動	子どもたちの「社会を生き抜く力」を育むため、宿泊及び日帰り様々な自然体験活動の機会を提供します。	小・中学生	東毛青少年自然の家	0277-78-5666 kitoumo@pref.gunma.lg.jp